

「ロータリーは地域と共に」

(国際ロータリー第2690地区)



倉吉東ロータリークラブ週報

KURAYOSHI-EAST ROTARY CLUB WEEKLY

会長 清水 雅文
副会長 川本 博文
幹事 尾西 正人

例会場 倉吉シティホテル2F TEL0858-26-6111

<http://www.east-rotary.jp>

例会日 毎週木曜日 12:30~13:30

E-mail: kurayoshi@east-rotary.jp

事務所 〒682-0023 倉吉市山根543-7 倉吉シティホテル3F

TEL・FAX: 0858-26-6120

令和元年7月11日(木) 第2391回 例会報告 No.2257

ソング 4つのテストの歌

食事 和食弁当

会長時間

皆様、こんにちは。

本日7月11日は、セブンイレブンの日、真珠の日、等々忙しい日です。その中で世界人口デーという記念日があります。

この記念日は1987(昭和63)年7月11日に地球の人口が50億人を越えたことで、世界の人口問題への関心を深めてもらう目的で設けられました。2015年次の統計では毎年世界の人口は約7,800万人ずつ増加していると発表されています。

世界のロータリーの会員数は1,228,117人、その内日本の会員数は89,289人。

ロータリーは30年以上世界ポリオ撲滅推進活動を立ち上げたパートナーとして症例を99.9%減らす貢献をしてきました。1979年9月29日、マニラの一地区で、ボランティアによる児童への経口ポリオワクチン投与が行われ、ロータリアンとフィリピン保健省の代表が参加しました。当時のジェームス L. ボーマー会長が最初のワクチンを子どもに投与し、フィリピンのポリオ予防接種活動を開始。これが、ロータリーの「保健、飢餓追放および人間性尊重(3-H)補助金」プロジェクトの第1号となりました。

この活動に先立ち、ボーマー会長とフィリピン保健省のガルシア長官が、760,000米ドルをかけて数年間で600万人の子どもにポリオ予防接種を行うという国際ロータリーとフィリピン政府の合意書に署名しました。

このプロジェクトの成功がきっかけとなって、「ポリオのない世界」をつくるのがロータリーの最優先事項となりました。

ロータリーは1985年にポリオプラス・キャンペーンを発足させ、1988年にはGPEIの発足メンバーとなりました。ロータリーとパートナー組織の懸命な取り組みにより、経口ポリオワクチンの投与を受けた子どもの数は、全世界で25億人以上に上ります。

当クラブとしても引き続きポリオプラス・キャンペーンに貢献していきたいと思っております。

以上で会長時間を終わります。ありがとうございました。皆さんごきげんよう。

幹事報告

- 古瀬ガバナ―事務所より 100周年記念バッジ購入協力の再度お願い
- 社会を明るくする運動倉吉市推進委員会より 実施要項・計画書
- 「移植を受けた子供たちの作品展」のご案内
- 7月16日(火)18:30~、第1回クラブ協議会を行います。理事・委員長は義務出席です。欠席の場合は代理の方の出席をお願い致します。終了後懇親会を1階で行います(会費3,000円)

○本日例会終了後、定例理事会を開催いたします。

前年度幹事報告

○春山貞洙会員が6月30日付をもって退会されました。

前年度会計より

○前年度一般会計・特別会計の決算報告

委員会報告

○出席委員会

会員数 48名

出席会員 34名 欠席会員 12名

免除会員 2名

本日出席率 73.91%

第2389回出席率 100%

スマイルファイン

○春山貞洙元会員:諸般の事情により退会することとなりました。16年間ありがとうございました。

○川本博文副会長・足立由里子会員・福山育録会員:本日卓話をさせて頂きます。

○広田和幸会員:6月出席表彰を頂き。

○長棟秀文会員:本年度出席委員長を拝命いたしました。1年間よろしくお願ひ致します。

○遅刻1件、早退3件

卓話

就任挨拶



川本博文副会長



足立由里子SAA



福山育録職業奉仕委員長

Rotary



四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 一 真実かどうか
- 二 みんなに公平か
- 三 好意と友情を深めるか
- 四 みんなのためになるかどうか



ロータリーは世界をつなぐ

2019~2020年度国際ロータリーのテーマ

RI会長 マーク・ダニエル・マローニー

ロータリーは世界をつなぐ